



©2005 石塚真一/小学館

<令和6年(2024年) 8月29日>

# 信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。(詳細は以下のとおり)

**信州の安全登山の  
推進に御支援を!**

★ふるさと納税 受付中★  
～信州の山小屋応援・山岳遭難防止対策プロジェクト～

【遭難者の救助活動】



【寄付応募サイト】



## ■長野県警 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス!

先週(8月19日の週)、長野県内では、12件の山岳遭難が発生しました。浅間山で発生した山岳遭難は、2人パーティで入山後、予定とは別のコースを下山中、沢へ迷い込み、日没近くに110番通報で、救助要請をしています。

- ▼入山時刻⇒昼の12時頃と入山時刻が遅い⇒“早出早着が登山のキホン”です。
- ▼装備⇒Aさん……雨具あり、ヘッドライトなし(日帰りでも必須装備です)。Bさん⇒雨具なし、ヘッドライトなし(雨で濡れると、夏でも低体温症の危険があります)という状況でした。救助隊員が駆けつけた時、Bさんは雨で全身がひどく濡れていました。

これからの登山シーズンは、日の入り時刻が日に日に短くなっていきます。長野県の日の入り時刻⇒7月1日19時10分、⇒8月19日18時33分(遭難当日)、⇒9月1日18時16分、⇒10月1日17時31分、

「日帰りだから…」と必要な装備を持たずに入山すると、「こんなはずでは…」と危険な状況に陥ってしまう場合もあります。必要な知識と技術を身につけ、しっかりと装備を準備して、安全に山を楽しみましょう!お願いします!

## ■令和6年(2024年)中の山岳遭難発生状況 令和6年(2024年)1月1日～8月25日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和6年	224	36	1	98	112	247	135
内)単独登山	77	16	1	26	34	77	43
令和5年	188	23	3	101	82	209	127
内)単独登山	65	10	0	31	24	65	41
前年同期比	+36	+13	-2	-3	+30	+38	+8
内)単独登山	+12	+6	+1	-5	+10	+12	+2

■発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
8/19 月	北アルプス 北穂高岳	男	77	無事救出	疲労	2人パーティで涸沢から北穂高岳に向けて登山中、疲労により、行動不能
8/19 月	浅間連峰 トーマの頭	女	48	無事救出	道迷い	単独でトーマの頭に向けて登山中、道に迷い、行動不能
8/19 月	浅間連峰 浅間山	男	41	無事救出	道迷い	2人パーティで浅間登山口に向けて下山中、道に迷い、行動不能
		男	29	無事救出	道迷い	
8/21 水	湯の丸山	女	76	無事救出	疲労	2人パーティで烏帽子岳に向けて登山中、疲労により、行動不能
8/21 水	北アルプス 槍ヶ岳	男	70	死亡	滑落	単独で北鎌尾根を槍ヶ岳に向けて登山中、何らかの原因により、滑落
8/22 木	北アルプス 燕山荘	男	75	無事救出	疲労	2人パーティで入山し、山小屋に宿泊中に疲労により、行動不能
8/22 木	北アルプス 北穂高岳	女	73	負傷	滑落	13人パーティで北穂高岳から涸沢に向けて下山中、浮き石でバランスを崩し、滑落、負傷
8/22 木	北アルプス 北穂高岳	女	8	負傷	転倒	13人パーティで北穂高岳から涸沢に向けて下山中、バランスを崩し、転倒、負傷
8/23 金	北アルプス 不動岳	男	58	負傷	滑落	単独で不動岳から烏帽子岳に向けて縦走中、滑落、負傷
8/23 金	北アルプス 奥穂高岳	男	75	無事救出	道迷い	単独で奥穂高岳から涸沢に向けて下山中、道に迷い、行動不能
8/24 土	北アルプス 赤岩岳	男	55	負傷	滑落	単独で西岳から大天井岳に向けて登山中、バランスを崩し、滑落、負傷
8/24 土	南アルプス 鋸岳	男	47	負傷	滑落	単独で鋸岳に向けて登山中、足を滑らせて、滑落、負傷

■山域別発生状況 令和6年(2024年)1月1日～8月25日

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	42	18.8%	9	1	19	19	48
	後立山	51	22.8%	9	0	21	28	58
	その他	22	9.8%	2	0	9	15	26
	計	115	51.3%	20	1	49	62	132
中央アルプス	19	8.5%	3	0	8	10	21	
南アルプス	3	1.3%	0	0	3	0	3	
八ヶ岳連峰	40	17.9%	5	0	19	17	41	
その他の山岳	47	21.0%	8	0	19	23	50	
計	224		36	1	98	112	247	

■態様別発生状況 令和6年(2024年)1月1日～8月25日

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	62	27.7%	20	0	44	0	64
転倒	47	21.0%	0	0	47	0	47
病気	10	4.5%	5	0	0	5	10
道迷い	29	12.9%	0	0	0	35	35
落石	3	1.3%	0	0	4	0	4
雪崩	5	2.2%	2	0	2	3	7
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	40	17.9%	3	0	0	40	43
不明・他	28	12.5%	6	1	1	29	37
計	224		36	1	98	112	247

■男女別・年齢別比率 令和6年(2024年)1月1日～8月25日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	1	0	1	3	5	39 22.3%	0	0	1	1	2	9 12.5%	7	48 19.4%
20代	2	0	6	9	17		1	0	1	3	5		22	
30代	5	0	3	9	17		0	0	1	1	2		19	
40代	5	0	6	7	18	67	0	0	4	5	9	31	27	98
50代	8	0	20	21	49	38.3%	2	0	12	8	22	43.1%	71	39.7%
60代	6	1	15	14	36	69 39.4%	0	0	13	5	18	32 44.4%	54	101 40.9%
70以上	6	0	8	19	33		0	0	7	7	14		47	
計	33	1	59	82	175		3	0	39	30	72		247	
比率						70.9%						29.1%		

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。  
mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝